

「選ぶ」 「使う」 それだけ



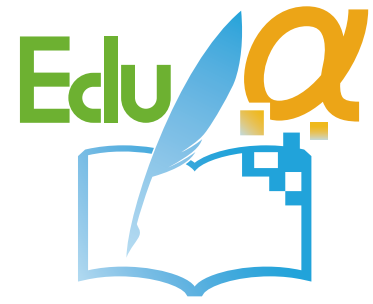
エデュ

アルファ

クラウド



Eduα cloud



選ぶ



「選ぶ」
「使う」
それだけ

使う



それだけ



デジタル教具

Edua Cloud (エデュアルファクラウド)には、多数の教育用素材が登録されています。

その教育用素材(イラスト・写真)を「デジタル教具」といいます。

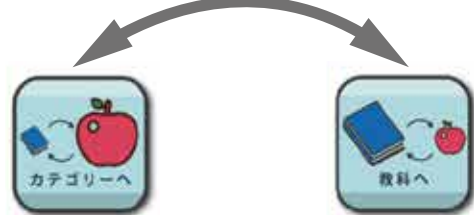
用途に合わせて様々なイラストをデジタルボード上に自由に配置して使用できます。

カテゴリー・教科

多数のデジタル教具の中から必要なものを簡単にみつけれられるように、「カテゴリー」と「教科」に分類しています。

- ・「カテゴリー」：「学校」などの大項目を選択すると、「授業」「日常」「文房具」などの関連する小項目が表示され、さらに絞り込むことができます。
- ・「教科」：各教科を選択すると学年が表示され、さらにその学年の単位ごとに必要な教具を絞り込むことができます。

↓のボタンで切り替えます。

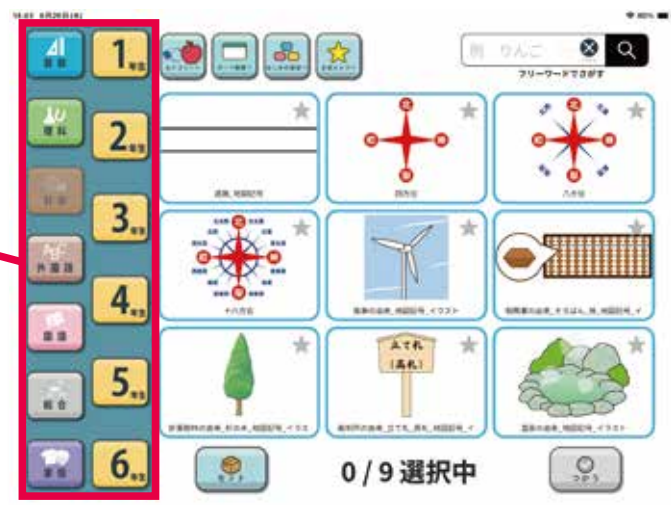


カテゴリーの項目を選択することで、関連するデジタル教具に絞られます。使用頻度の高いデジタル教具は、☆マークでお気に入り登録が可能。

カテゴリーの画面



教科の画面



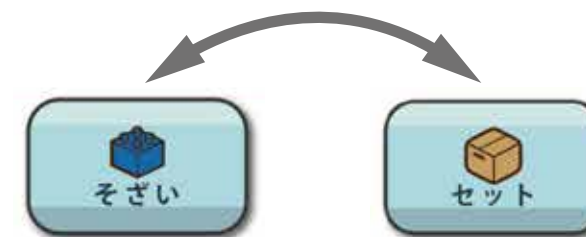
教科を選択すると学年が表示されます。学年を押下すると単元項目に切り替わります。一度に9つまでデジタル教具を選択できます。必要なデジタル教具を選択したら、「つかう」を押下することで、デジタルボードで使用することができます。

そざい・セット

デジタル教具をさらに使いやすくするために、「そざい」と「セット」にわかれています。

- ・「そざい」：デジタル教具を個別に利用したい場合に活用します。必要な教具を単品で選び、自由に組み合わせることができます。
- ・「セット」：関連するデジタル教具が予めまとめられたパッケージです。例えば、特定の教科の「セット」には、その単元に必要な素材が含まれているため、自分で幾つものデジタル教具を組み合わせる手間が不要です。

左下の「そざい」「セット」を押下すると切り替わります。



算数のセット



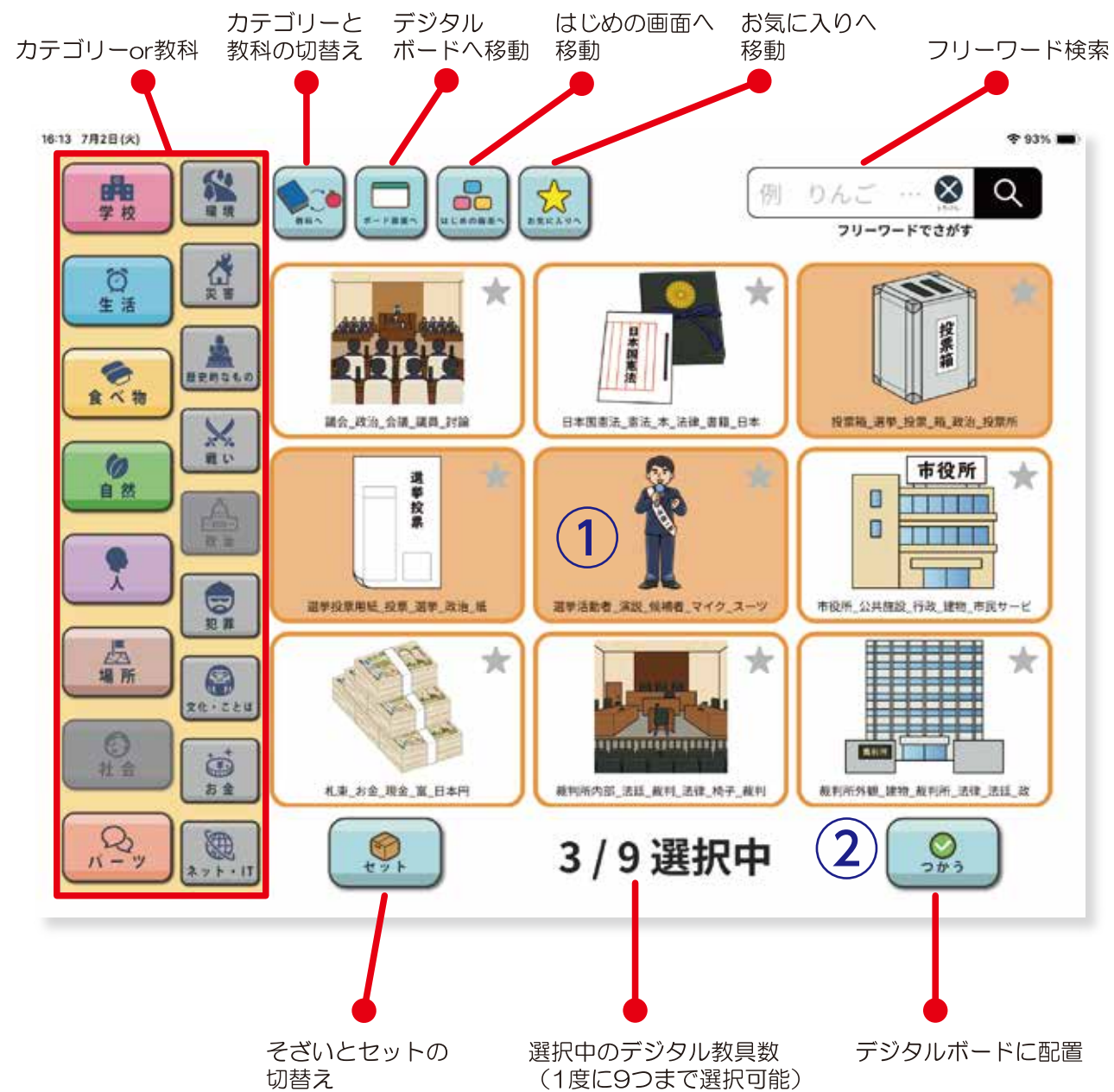
理科のセット



デジタル教具の使い方

デジタル教具の使い方は簡単です。「選ぶ」「使う」、それだけです。「カテゴリー」もしくは「教科」から必要なデジタル教具を選んで「つかう」を押下すると、デジタルボードに表示されます。デジタルボード上で、移動・拡大縮小・ロック・ロック解除・コピー・ペースト・うらがえす（上下・左右）などの操作ができます。

選ぶ→つかう

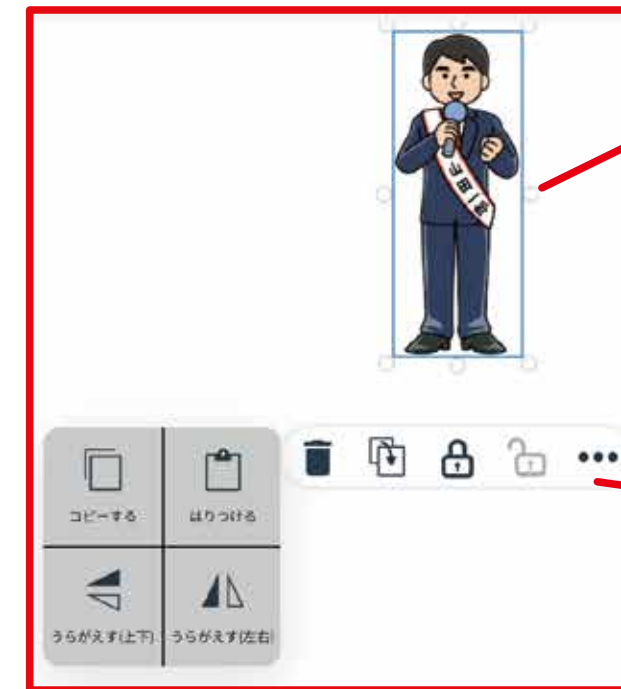


[デジタル教具をデジタルボードに配置する操作]

- ① 選択されたデジタル教具は、色がつきます。
- ② 「つかう」を押下すると、次ページのようにデジタルボードに配置されます。

デジタル教具の操作

デジタルボード上の、デジタル教具を選択するとハンドルとコントロールパネルが表示されます。ロックしていないデジタル教具を選択すると、様々な操作をすることができます。

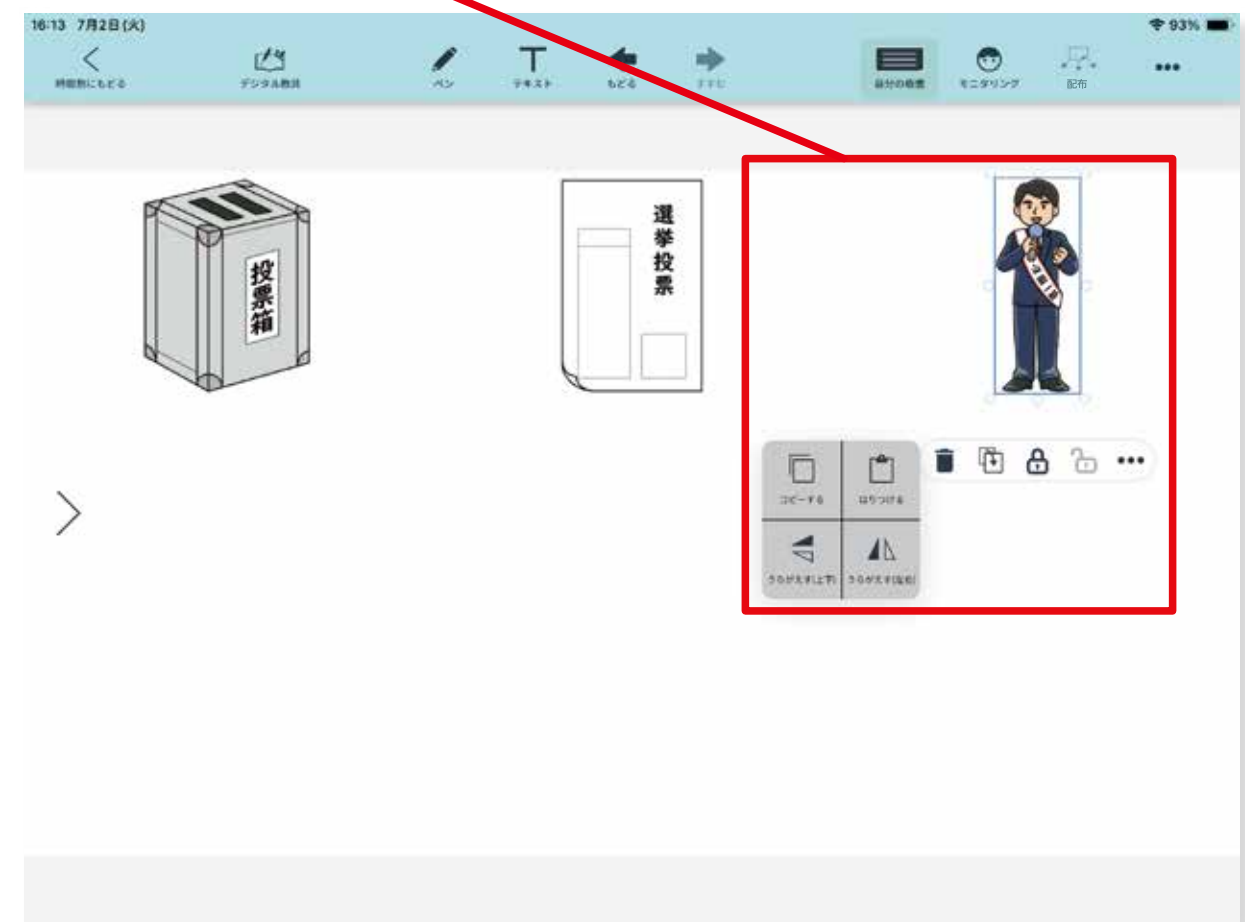


[ハンドル]

タッチパネルでも操作しやすいハンドル。デジタル教具の隅に表示される○を操作することでサイズを拡大縮小することができます。選択しているデジタル教具をタッチしたまま動かすと移動できます。

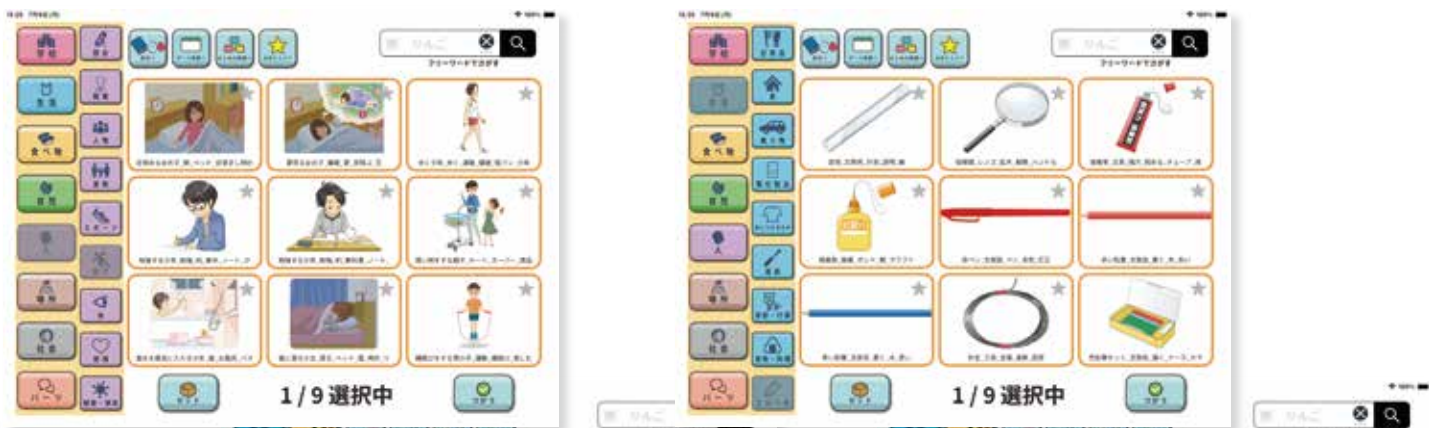
[コントロールパネル]

アイコン表示でわかりやすいデザイン。削除・コピー・ロック・ロック解除・うらがえす（上下・左右）などの操作ができます。



デジタル教具 (そざい)

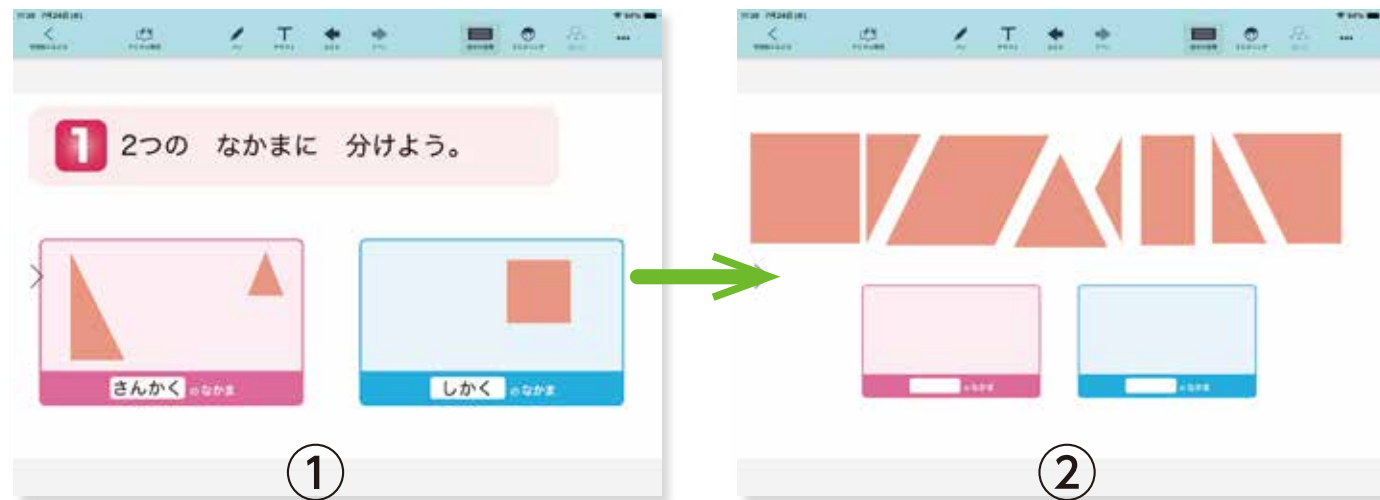
デジタル教具 (そざい) は、単品の素材なので、そのまま使用したり組み合わせて様々な教科に使用できます。一度に9つのそざいを選択し使用できます。使用頻度の高いデジタル教具がある場合は、右上の★マークでお気に入り登録します。



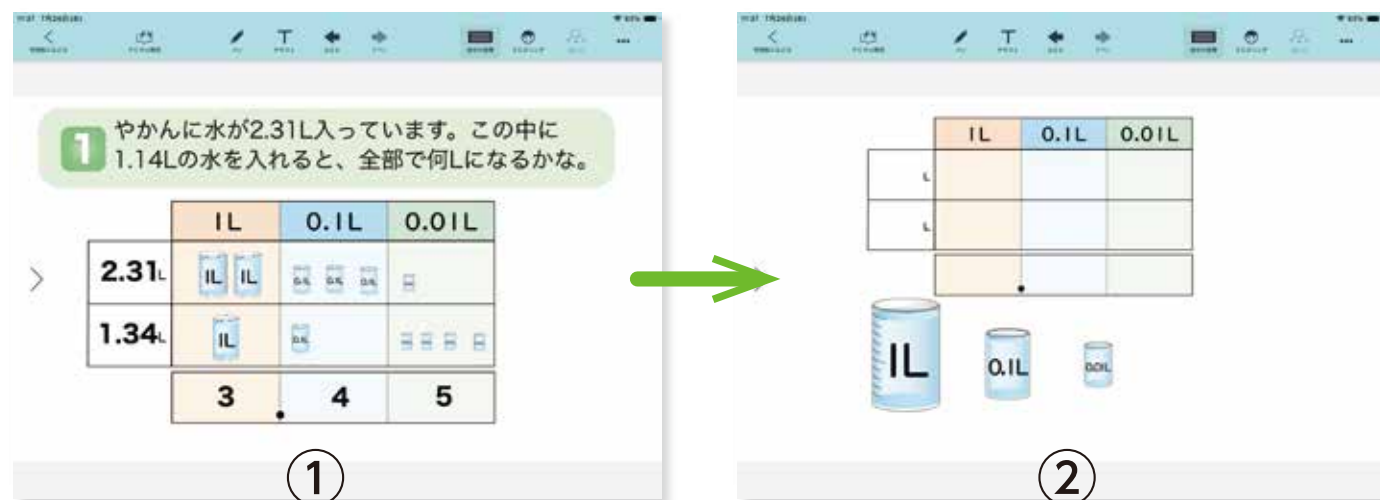
デジタル教具（セット）

デジタル教具（セット）は、関連ごとや単元ごとに必要なデジタル教具を予めまとめてあるので、手間なく簡単に授業準備や課題作成ができます。文字やデジタル教具のサイズ・配置など、自由に変更できます。

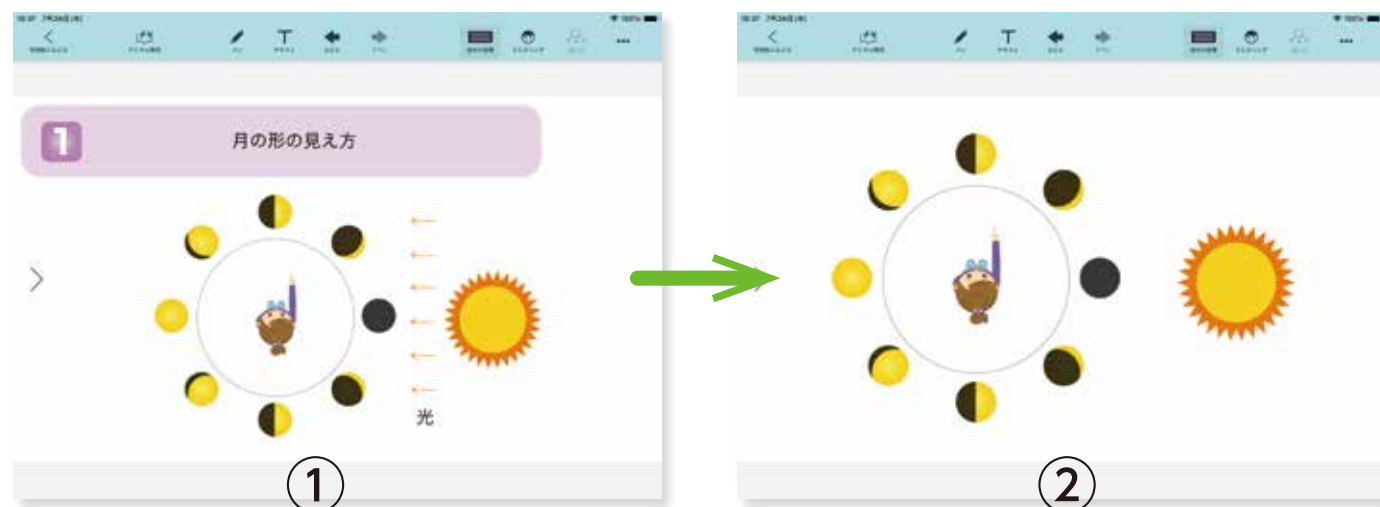
デジタル教具（セット）例：小学2年生（算数）「さんかくとしかくのなかま分け1」スライド2枚



デジタル教具（セット）例：小学4年生（算数）「小数のたし算（図で考える）」スライド2枚



デジタル教具（セット）例：小学6年生（理科）「月の見え方①」スライド2枚



デジタル教具（セット）例：小学3年生（社会）「地図記号を読もう」スライド5枚



テレビ番組で使われるスライドのようなタイトルデザインで児童の興味をひく。最初の印象が大事！

デジタル教具で圧倒的にわかりやすくなります。スライドを編集することも可能です。

デジタル教具を活用することで、やりたい授業が具体的かつ鮮明になり、自然とICTの活用が広がります。児童にとっても、視覚的な要素を使って説明することで、言葉だけでは理解しにくい内容もイメージしやすくなり、理解が深まります。

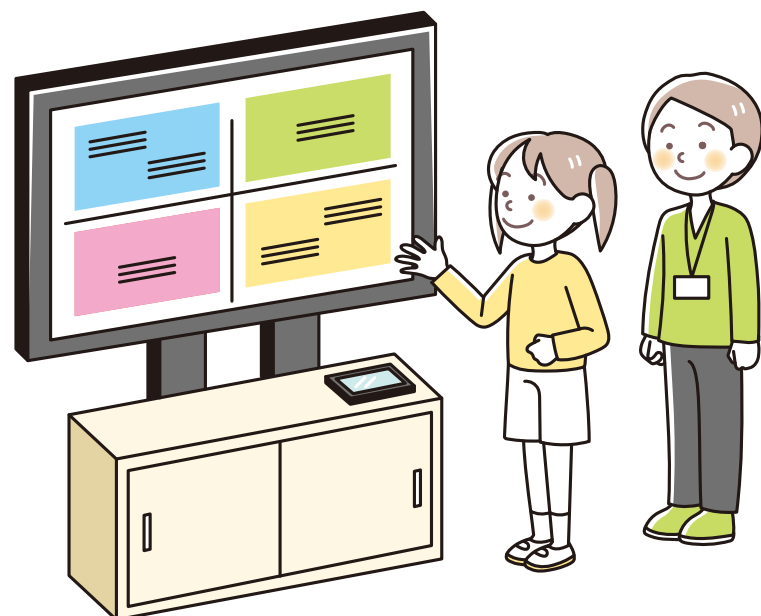
教具として活用する

必要なデジタル教具を「選ぶ」「使う」それだけで、簡単にデジタル教具を活用して指導できます。このようなシンプルな方法で、必要なときに必要なデジタル教具をいつでも利用できるため、授業準備の手間が省け、授業の進行が円滑になります。



児童の資料作成や発表に活用する

児童が資料を作成する際に、デジタル教具を使って資料を作成します。デジタル教具を活用することで、児童の思考を可視化することができます。児童が作成したデジタルボードは、モニターやプロジェクターに接続して発表ツールとしても活用できます。



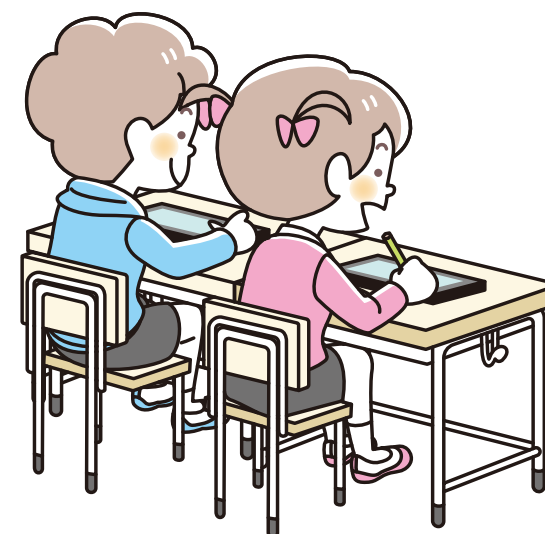
児童同士で協働・共有する

先生がグループ設定をすることで一つのデジタルボードに複数の児童が協働で編集することができます。グループ学習を行う際に有効な機能です。また、先生が許可することで児童同士で互いにデジタルボードの内容を閲覧することができます。他の人の意見や考え方を知ることによって自分の考え方も広がります。



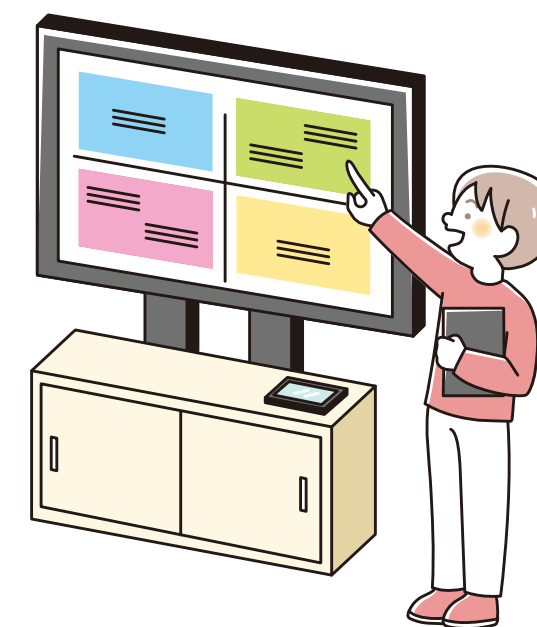
課題や宿題の作成に活用する

授業で児童に配布する課題やワークシートを、デジタル教具を使って簡単に作成できます。宿題もデジタル教具を使用して作成し、児童の端末に配布することが可能です。モニタリング機能を使用すれば、宿題を回収せずに児童の内容を確認できます。また、デジタル教具だけでなく既にあるPDFデータも活用することができます。授業の進行が円滑になるだけでなく、校務の負担軽減にもつながります。



TV番組のようなイメージで活用する

テレビ番組などで、モニターに画像やイラストを使用した解説用スライドを用いて説明するシーンをよく見かけます。例えば、某ジャーナリストの番組「…そうだったのか!」で、言葉だけでは理解しづらい内容をイラストを使ったスライドでわかりやすく解説しているのを見たことがありませんか? そのようなスライドを作成するイメージでデジタル教具を使用し、説明することで児童も楽しくわかりやすい授業が実現できます。

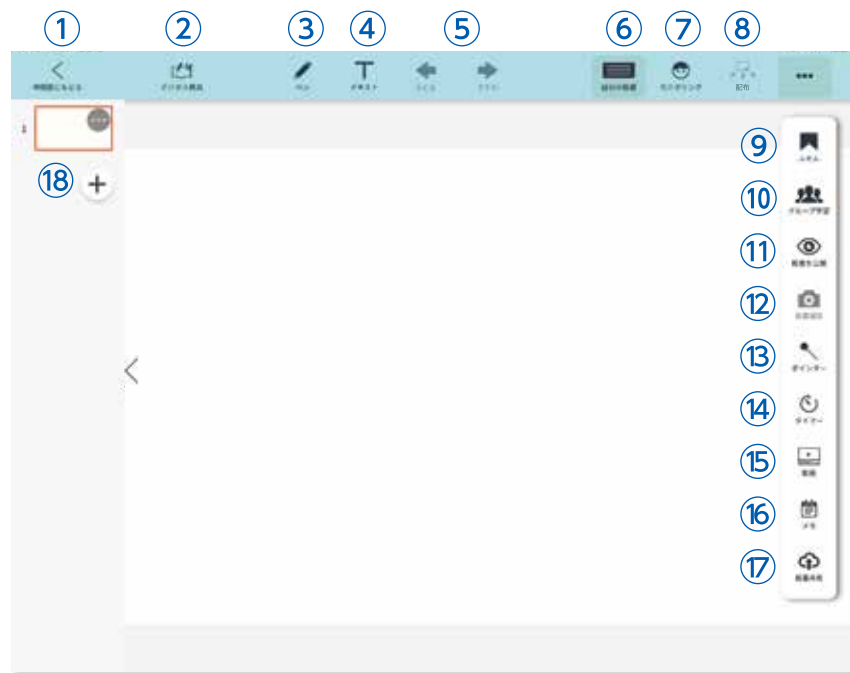


デジタルボード画面

デジタルボード画面では、文字や線を書いたり、デジタル教具・画像・動画・PDF・付箋を貼り付けることができます。アイコンと文字でわかりやすくシンプルな画面表示のため、直感的に操作することができます。先生のデジタルボードの必要なスライドだけを児童に配布したり、モニタリングで個々の児童のデジタルボードを確認することができます。

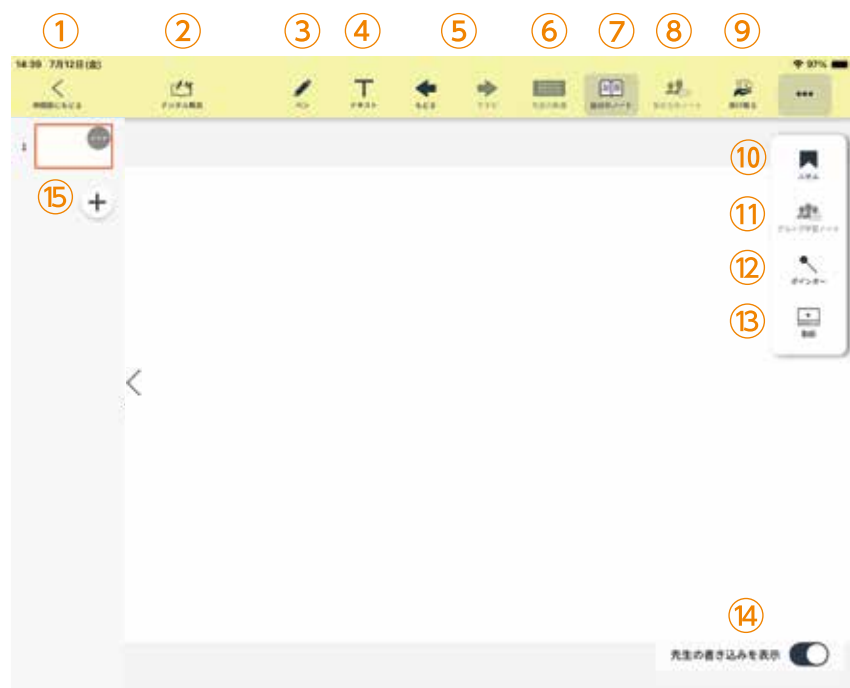
Eduα Cloud (エデュアルファクラウド) でインタラクティブな授業をサポートします。

[先生用デジタルボード画面]

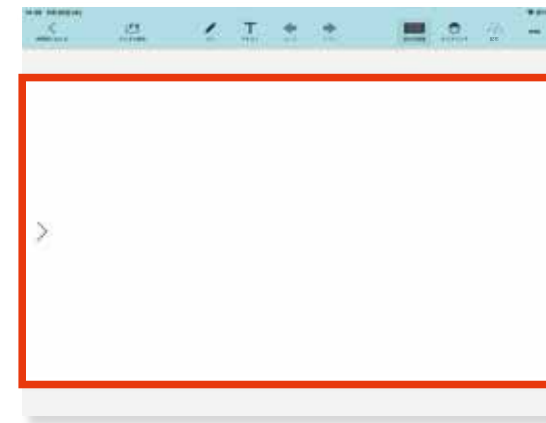


- ① 授業設定画面に戻る
- ② デジタル教具
- ③ ペンツール
- ④ テキスト入力
- ⑤ もどる・すすむ(操作)
- ⑥ 自分の板書(画面切替)
- ⑦ モニタリング(画面切替)
- ⑧ 配布(スライドを児童に配布)
- ⑨ ふせん
- ⑩ グループ学習(先生が設定)
- ⑪ 板書を公開(先生の板書を共有)
- ⑫ 板書撮影(教室の黒板を記録)
- ⑬ ポインター
- ⑭ タイマー
- ⑮ 動画(アニメーション、他)
- ⑯ メモ
- ⑰ 板書共有(他の先生と共有)
- ⑱ スライド(表示⇔非表示)

[児童用デジタルボード画面]



- ① 授業画面に戻る
- ② デジタル教具
- ③ ペンツール
- ④ テキスト入力
- ⑤ もどる・すすむ(操作)
- ⑥ 先生の板書(先生が設定)
- ⑦ 自分のノート
- ⑧ 友だちのノート(先生が設定)
- ⑨ 受け取る(スライド受取り)
- ⑩ ふせん
- ⑪ グループ学習(先生が設定)
- ⑫ ポインター
- ⑬ 動画(アニメーション、他)
- ⑭ 先生の書き込みを表示(表示⇔非表示)
- ⑮ スライド(表示⇔非表示)

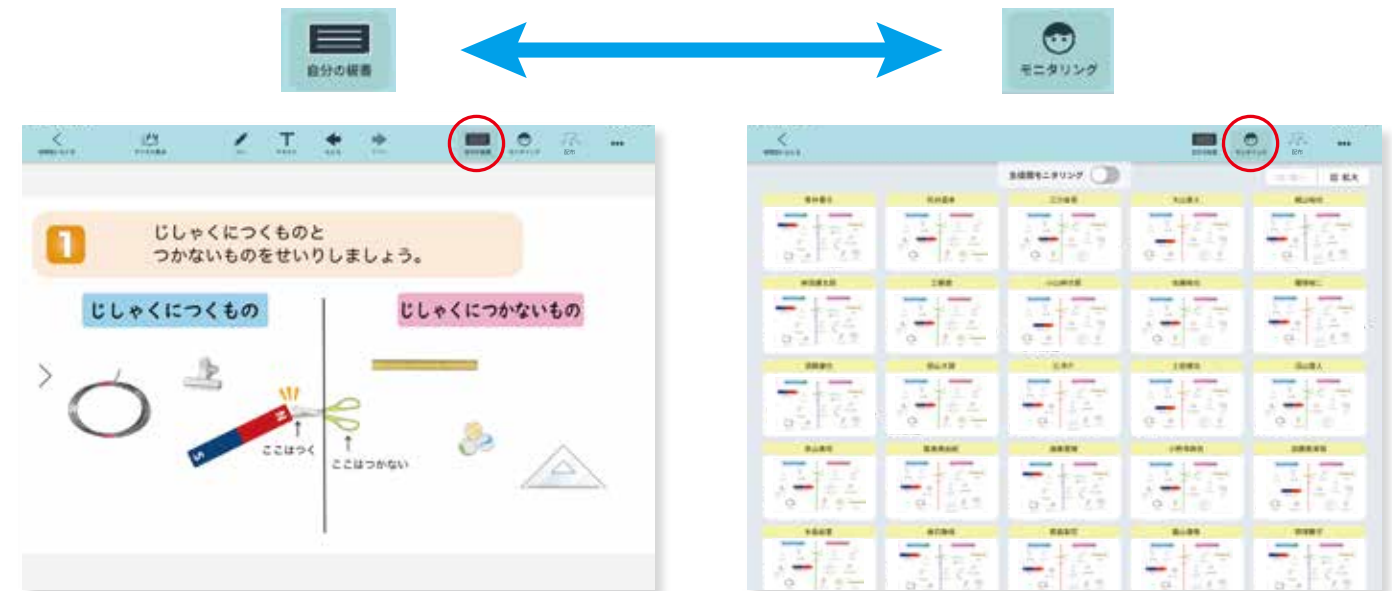


このスペースがデジタルボードです。ペンツールやテキスト入力で文字や線を書いたり、デジタル教具・付箋画像・動画・PDFを貼り付けて使用できます。

画面の切替え

[先生用画面]

[自分の板書] と [モニタリング] の画面をアイコンをタップすることで、素早く切替えることができます。いつでもすぐに児童のデジタルボードを確認することができます。



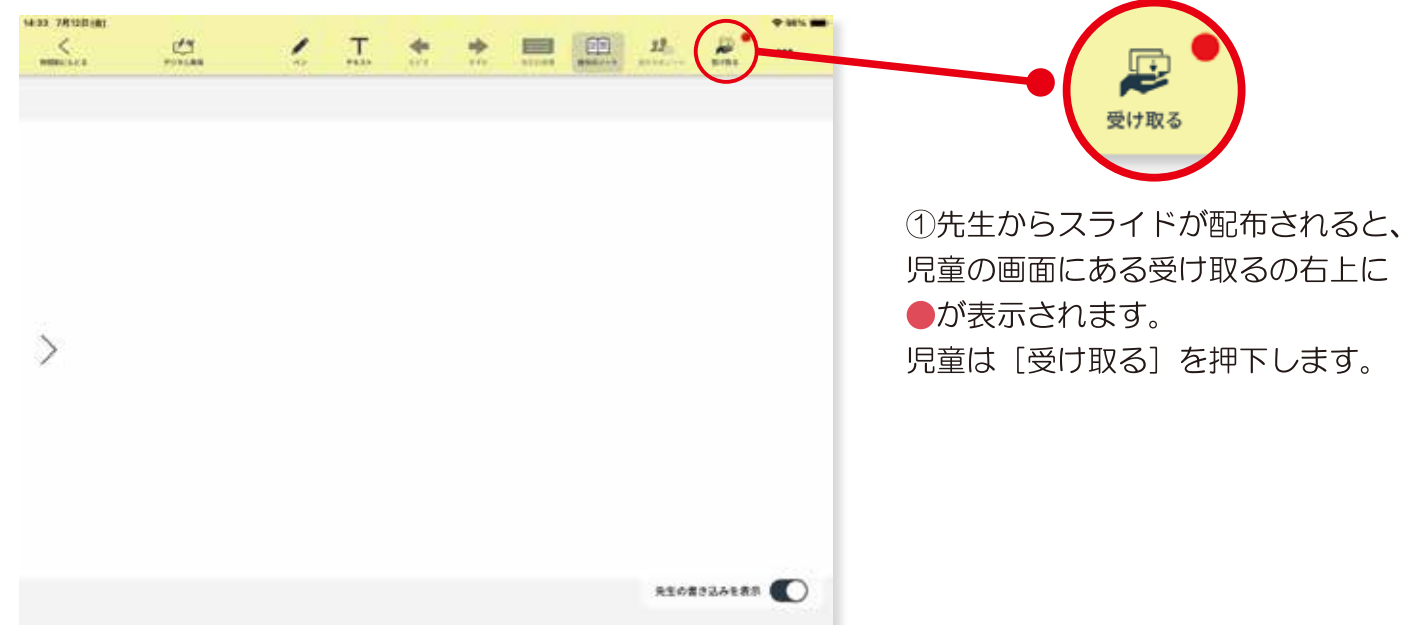
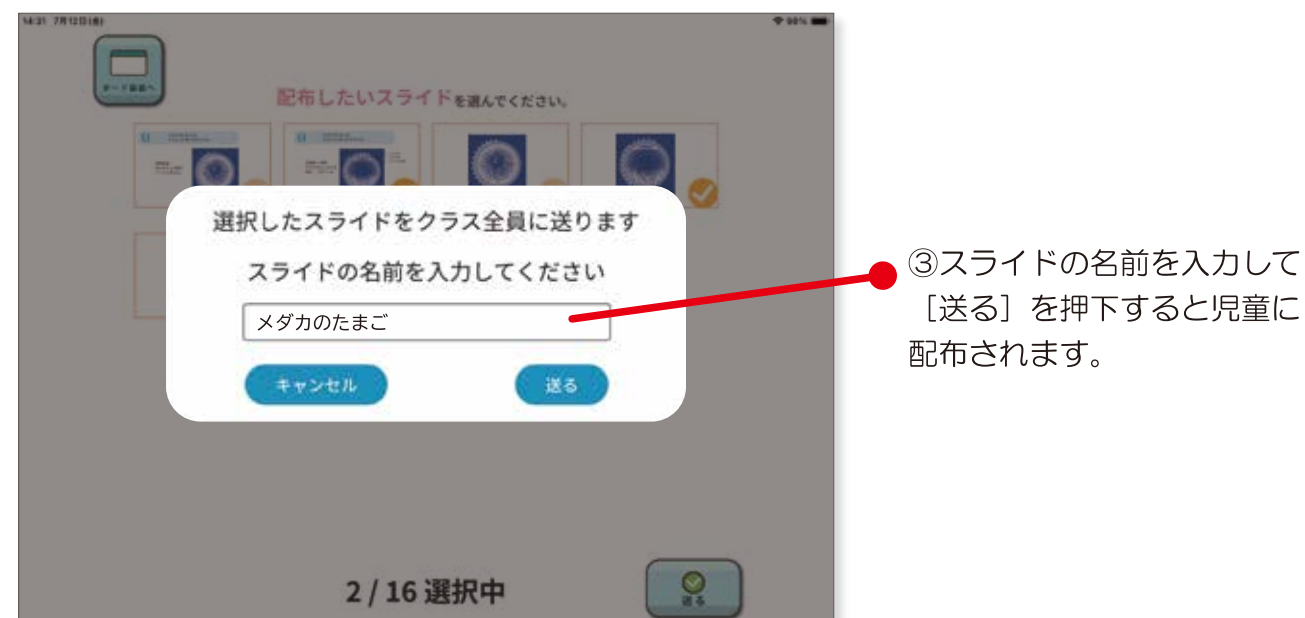
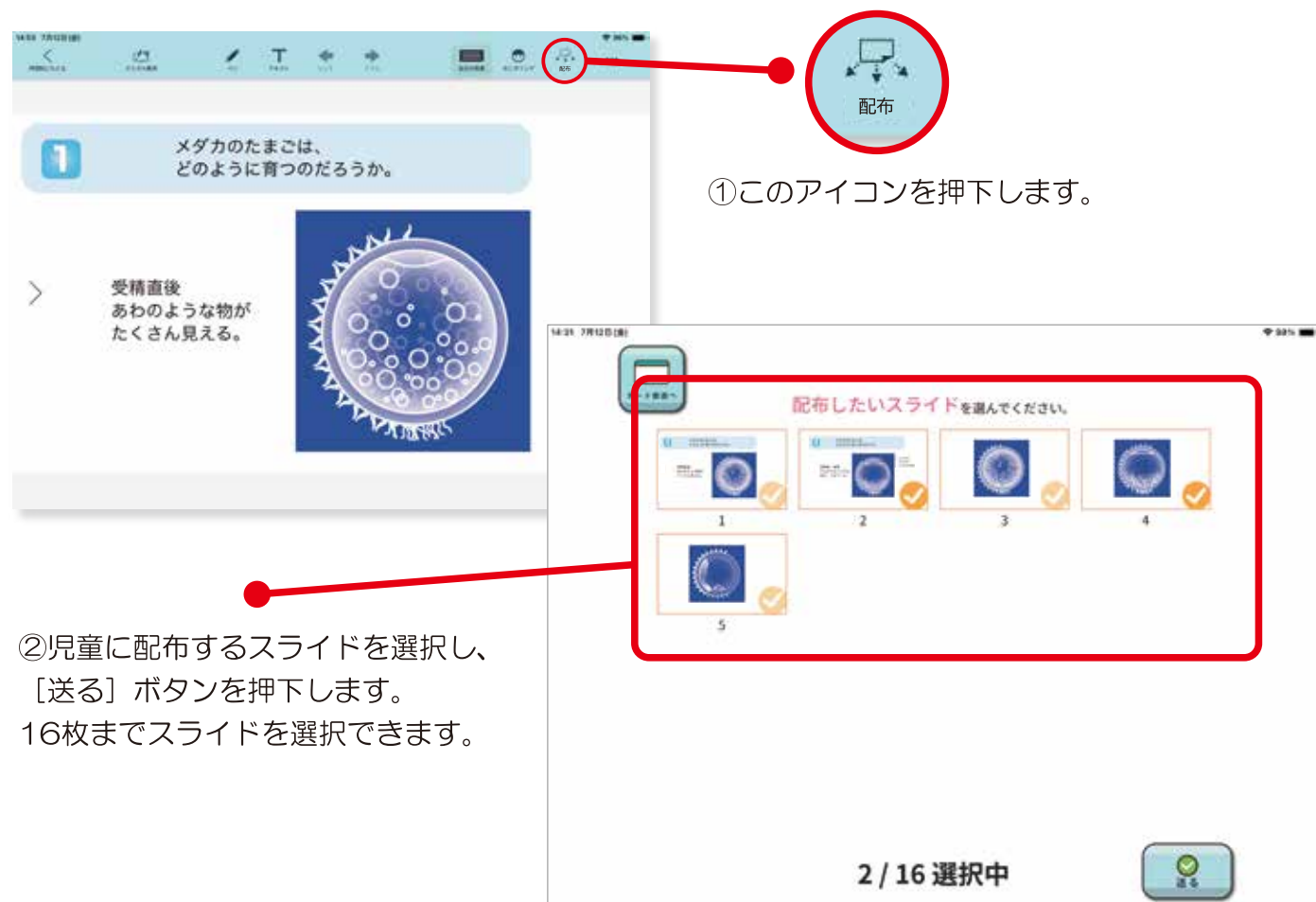
[児童用画面]

児童は、先生が設定することで [先生の板書] [友だちのノート] が閲覧できるようになります。画面上部のアイコンをタップすると、画面が切り替わります。



スライドを配布する

配布機能を使用すると、先生のスライドを児童に配布することができます。先生が使用したデジタル教具や作成したワークシートや課題などを児童に配布します。先生が、配布したい任意のスライドを選択して「送る」ボタンを押下するだけです。



モニタリング機能

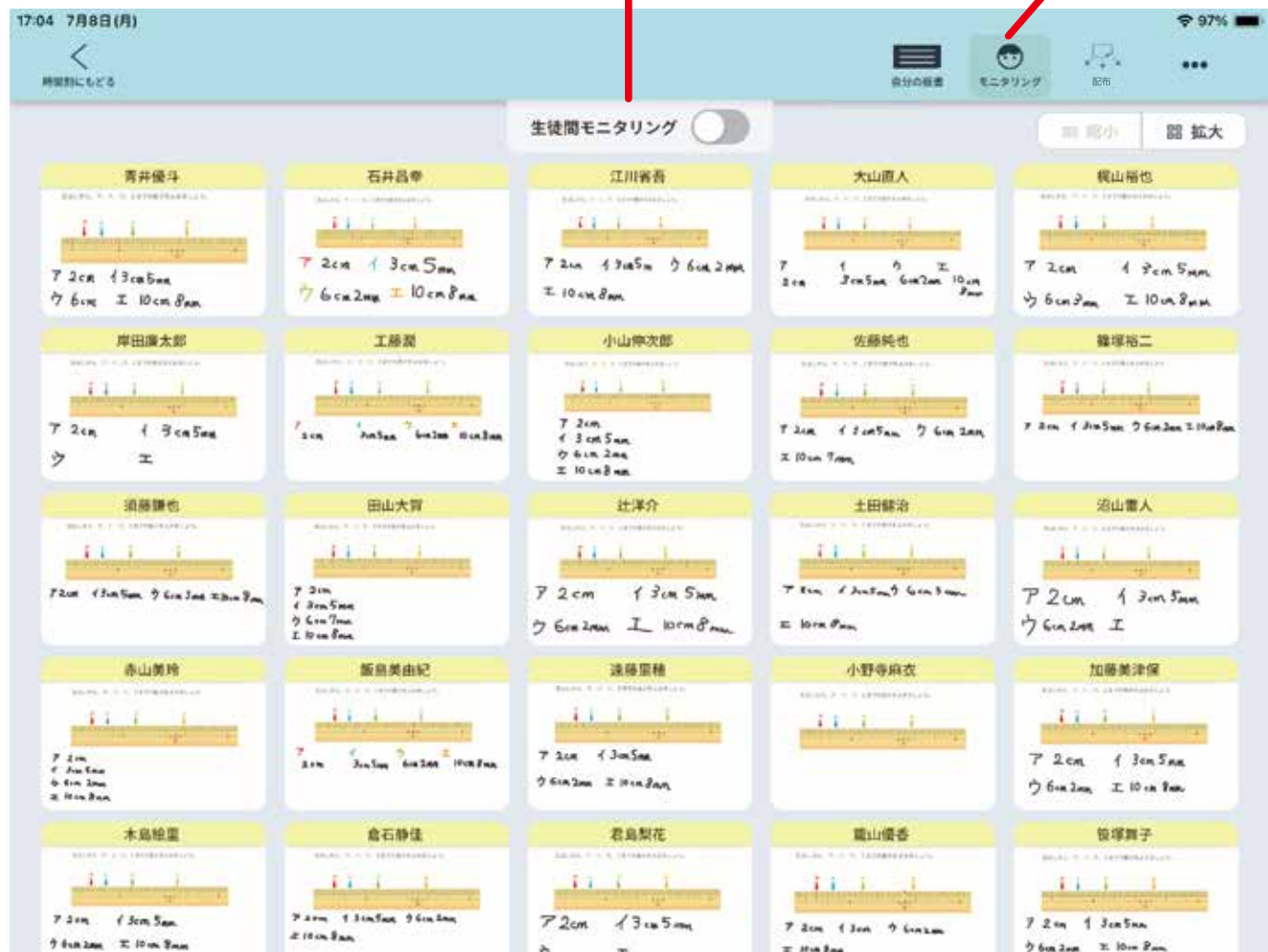
モニタリング機能は、先生の端末で児童のデジタルボードをモニタリングできる機能です。児童のデジタルボードに、先生が直接書き込みすることができるため、机間巡視をしなくても直接指導が可能です。これにより、躓きやすい児童に瞬時にサポートすることができます。また、先生が児童に配布した資料を、提出することなくチェックすることも可能です。



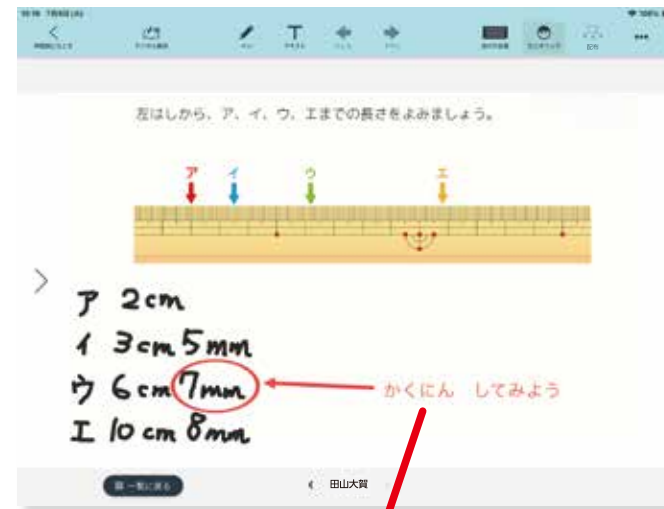
子供たちが
理解できたか
すぐにわかる！

生徒間モニタリングをONにすると
児童もモニタリングできる。

モニタリングに切替えるだけで
確認できる。

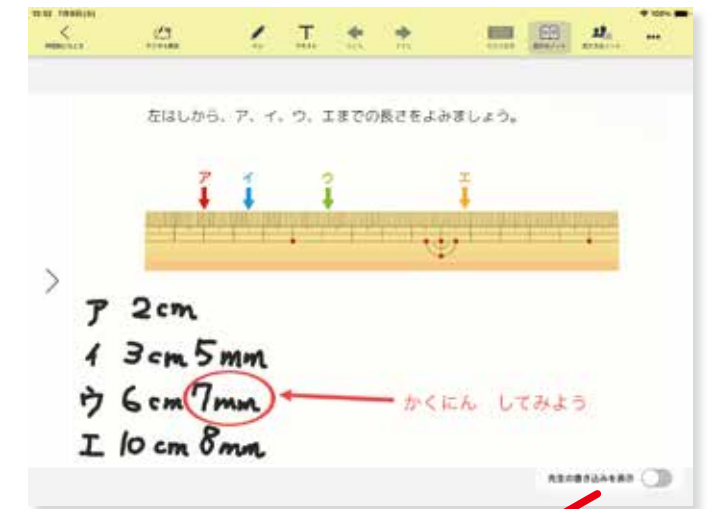


先生の画面



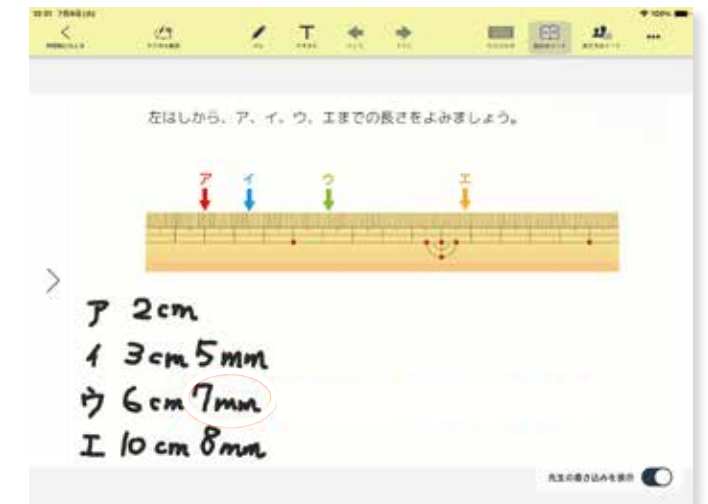
先生が児童のデジタルボードに書き込む

児童の画面(先生の書き込みを表示)



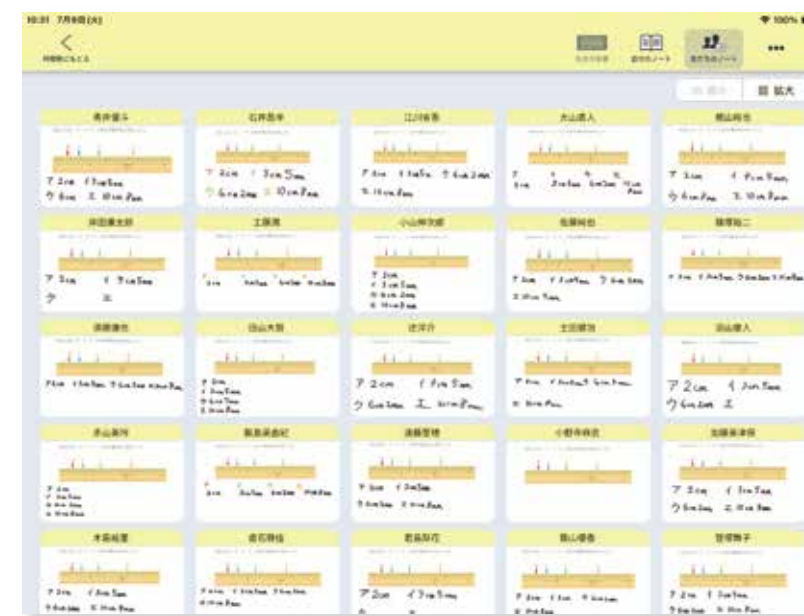
表示・非表示に切替える

児童の画面(先生の書き込みを非表示)



必要に応じて、先生が児童のデジタルボードに書き込みをしたり、生徒間モニタリングで児童同士の考え方を共有することができます。他者と自分の考え方を比較したり、他者の考え方を受け入れ自分の考えを構成することができます。この機能を有効に活用することで、児童の理解が深まります。

児童の画面(生徒間モニタリングON)



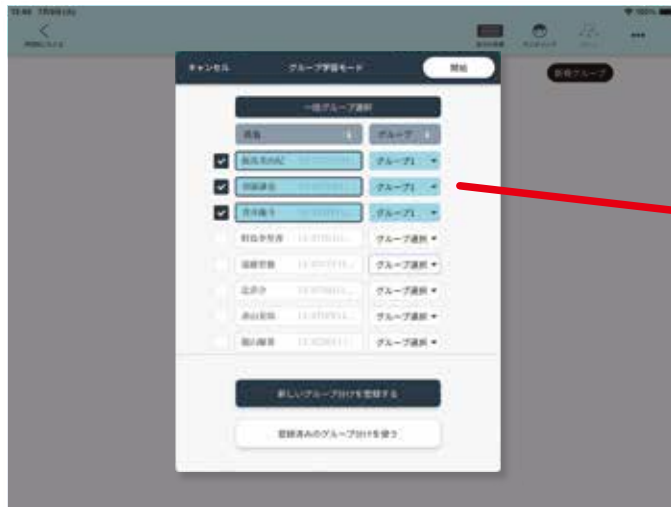
なるほど、
わかった！



グループ学習機能

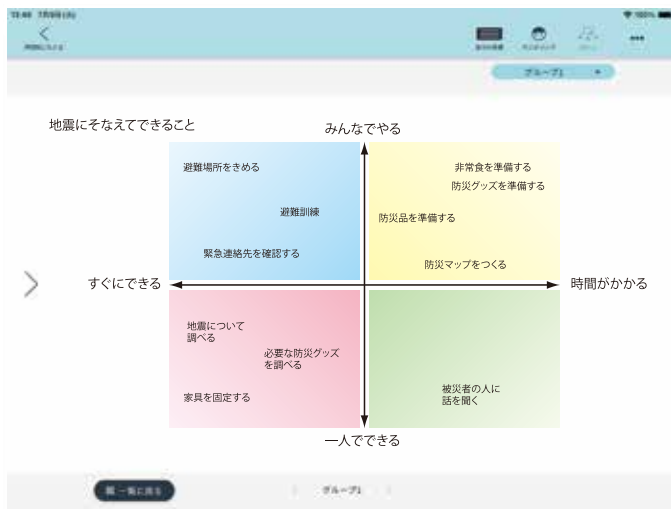
グループ学習機能は、先生がグループ設定をすると数人で同時に書き込みができるデジタルボードを配布することができます。グループで発表資料を協働で作成することが可能です。先生は、グループ学習をモニタリングすることができます。

先生の画面(グループ学習もモニタリング可能)



グループは先生が任意で設定することができます。設定したグループは登録することができるため、同じメンバーで再度グループを設定するときに便利です。

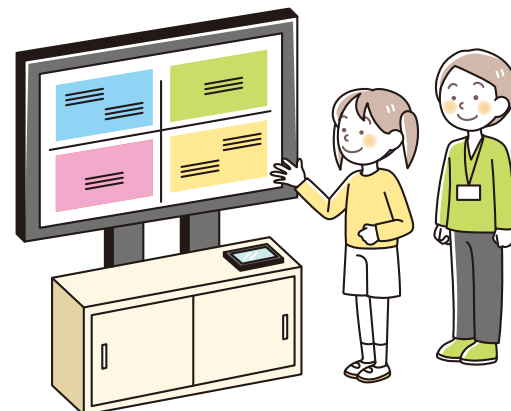
先生の画面(グループ学習もモニタリング可能)



児童の画面(数人の児童が一枚のデジタルボードで協働)



他者の意見に耳を傾け、自分の意見を構成する。



コミュニケーション力を養う。

Edua Cloud 機能一覧

機能名	機能説明	先生	児童
デジタル教具	デジタルボード上で使用する教育用イラスト。	○	○
けい線・マス目	方眼・国語マス目・漢字マス目・ドット・英語四線・音楽五線斜眼などをデジタルボードに設定。マス目のサイズ調整可能。	○	○
写真・動画	写真・動画をデジタルボードに配置。	○	○
ファイル	PDFファイルをデジタルボードに配置。	○	○
WEB(ウェブ)	ブラウザで検索した画面をデジタルボードに配置。 ※WEB版をご利用の場合は、拡張機能が必要です。	○	○
ペンツール	ペン・マーカー・消しゴム・直線ツール。	○	○
テキスト	テキスト入力。フォント・サイズ・太字・アンダーライン・色・縦書き・横書き。	○	○
もどる・すすむ	操作のもどる・すすむ。	○	○
モニタリング	児童のデジタルボードをモニタリング。児童のデジタルボードに先生が書き込み可能。生徒間モニタリング(先生の設定が必要)	○	○
はいふ	先生が任意のスライドを設定し、児童に配布。	○	○
ふせん	ふせんに文字入力。色変更。めくる・とじる(目隠し)	○	○
グループ学習	先生がグループ設定し、数人の児童に対して1枚のデジタルボードを配布する。協働で資料作成。	○	○
板書を公開	先生のデジタルボードを児童に公開。	○	○
板書撮影	黒板の板書を写真撮影して記録。※機能停止中(2024年7月現在)	○	○
ポインター	ポインター	○	○
タイマー	タイマー	○	○
動画	チュートリアル動画や教育アニメーションなどを視聴可能。	○	○
メモ	メモ	○	○
板書共有	先生間でデジタルボードのデータを複製。	○	○

まずは、無料トライアル



カタログをご覧頂き誠に有難うございます。Edua Cloudの概要についてご説明させて頂きましたが、さらにご理解頂くためには実践的にお試し頂くのが最善だと考えております。そこで、Edua Cloudにご興味やご関心を頂きました教育委員会様または学校様に、先生1アカウント+児童40アカウントを無料でご用意致します。(トライアル期間はご相談) 全ての機能が利用できますので、ご検討頂くには最適です。無料トライアルのお申し込みは↓の申込みフォームからお願い致します。

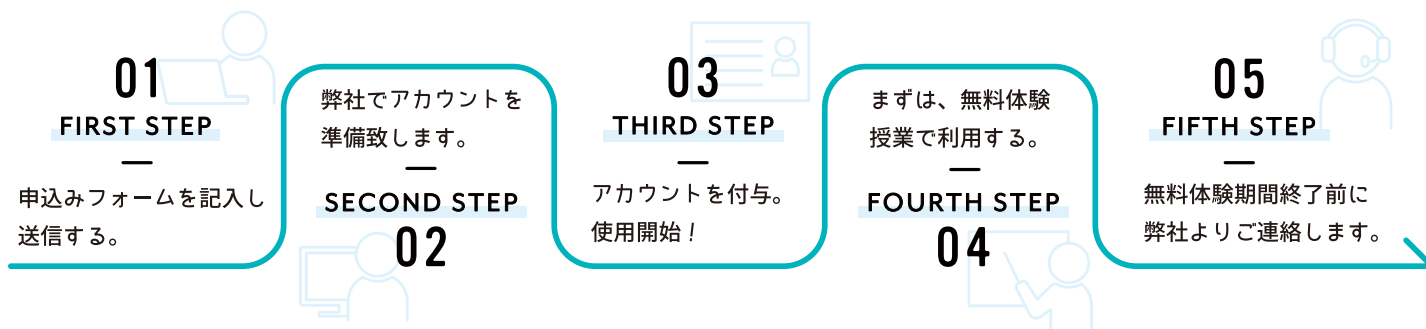
[無料トライアル申込みフォーム]

<https://edualpha-cloud.com/freetrial.html>



申込みフォーム

無料体験の流れ



お申込みを頂いた後、弊社でアカウントを準備し付与致します。利用開始前に児童にアカウントを配布し、授業設定などをおこなってください。準備が整いましたら、授業でご利用頂けます。

無料期間終了前に、弊社よりご連絡させて頂きます。

※実際に利用を開始する前に、授業設定が必要です。端末の貸出などはおこなっておりません。授業で利用する前に必ず通信状況をご確認ください。iPadをご利用の場合は、事前にアプリのインストールが必要になります。

動作環境

iPad OS (iPad 第7世代以降)

iOSアプリケーション

Windows 10 以降

Google Chrome (最新版)

Chromebook (Chrome OS)

Google Chrome (最新版)

[SSO連携サービスについて]

Google WorkspaceおよびGoogle Classroomは弊社のサービスではございません。本サービスとのSSO連携に関する設定はお客様にて行って頂く必要があります。また、SSO連携のお申し込みにあたっては以下の注意事項への同意をお願い致します。
・Edua Cloudをご利用頂くには、連携元サービス側での利用学校設定およびアカウント設定が必要となります。
・Edua Cloudの利用開始前に必ずSSO連携接続ができていることをご確認ください。
(お客様とお取引のある通信業者様や保守担当者様へ、設定について予めご相談ください。)
・Edua CloudとのSSO連携に関する連携元サービス側の設定および障害に関しては弊社サポート対象外となります。

[注意事項]

- ・スマートフォンは非対応です。
- ・インターネット環境が必要です。オフラインでの使用はできません。
- ・画面は横向きのみ対応しています。縦向きは非対応です。
- ・iOSは、Apple Inc.のOS名称です。
- ・iOS商標は、Cisco System,inc.またはその関連会社の米国およびその他の国における登録商標であり、ライセンスに基づき使用されています。
- ・Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- ・Chrome OS、Google Chrome、Google Workspace for EducationはGoogle incの商標です。

ご利用料金

10ライセンス

オープン価格

[ライセンスについて]

- ・1 端末(児童用) = 1 ライセンスとなり、最低契約ライセンス数は10ライセンスからです。
- ・10ライセンス単位・年間でのご契約をお願いしております。
- ・ユーザー数や複数年契約により割引があります。
- ・管理者用ライセンスおよび先生用ライセンスは無料です。

SNSで情報配信

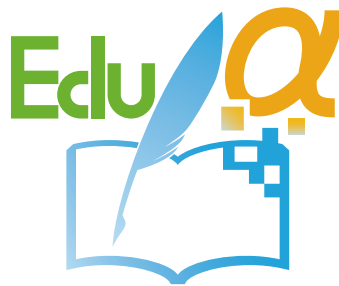
さらにEdua Cloudの情報をSNSで!



Edua Cloud
公式チャンネル
[Youtube]



LINE公式アカウント



学校教材・教具 / 教育用デジタルコンテンツ

株式会社 **オ ー タ ケ**

〒343-0844

埼玉県越谷市大間野町 5-265-1

電話 048-989-8591 FAX 048-989-8592

[電話受付時間 9:00~17:00 (月~金)]

[教具 Website]

<https://ohtake-edu.jp/>

商品情報・お問い合わせ

〈Eduα Cloud 公式サイト〉

<https://edualpha-cloud.com/>



Website



ISO/IEC 27001:2013 JIS Q 27001:2014
認証範囲：教育用アプリケーションの開発・保守・運用
認証登録番号：IA220058